

## 事業評価票（複数年度契約の活用を図る事業）

<b>1</b>	<b>東京都公文書館建物管理業務委託（総務局総務部公文書館）</b>	検討対象契約 （種目）	建物清掃・設備保 守・警備・受付
事業等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京都公文書館の清掃業務、建物設備維持保全管理業務、警備業務を委託する。</li> </ul>		
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>公文書館は歴史的資料として重要な価値を有する公文書等を、都民共通の財産として後代に伝えるため、これを保存し、利用に供する施設である。</li> <li>令和2年度は現庁舎へ移転直後だったことから単年度契約（総合評価方式）を実施し、3年度以降は、長期継続契約の導入により安定的な履行体制の確保を図るとともに、引き続き、総合評価方式による入札を実施し、庁舎機能の維持及び都民サービスの向上を図る。</li> </ul>		
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>効率的で質の高い建物管理業務の履行を確保するため、長期継続契約を活用し、安定的なサービス提供と経費の削減を図っていく。</li> <li>また、総合評価方式による入札を実施し、業務履行に係る更なる質の向上を図っていく。</li> </ul>		
	対応手法	3年度見積額	2年度予算額
	債務負担行為	長期継続契約	その他
		82,597 千円	77,734 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史的価値のある公文書等を保存する重要施設の建物管理であり、複数年度契約により、安定的な体制等による品質向上が見込まれるため、計画は妥当である。また、実績等の評価により、質の向上が期待できることから、総合評価方式が適当である。</li> <li>業務量は定量・定型であり、長期継続契約を適用できる。</li> </ul>		計画の評価
		妥当	見直し
		見送り	その他
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数年度契約による安定的な履行体制の確保と品質の向上、総合評価方式によるサービスの向上が期待できる。</li> <li>加えて、複数年度契約による経費削減効果も見込まれることから、本方式の採用は妥当であるため見積額のとおり計上する。</li> </ul>		妥当
		見送り	その他
		3年度予算額	82,597 千円
<b>2</b>	<b>総務事務センターの運営（総務局人事部）</b>	検討対象契約 （種目）	事務支援
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>都政を取り巻く環境の変化に機動的に対応し、多様な行政課題の解決や都民サービスの充実に、マンパワーを重点的にシフトするため、給与・旅費等の内部管理業務を集中的に処理する総務事務センターを運営する。</li> </ul>		
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>総務事務センターは複数年度かけて順次対象業務を集約していくため、業務平準化までの期間は、同一業者によるセンター運営を行うことで、ノウハウの蓄積を行うことが不可欠である。</li> <li>また、総務事務センターにおいては、総務事務改革の理念である継続的なBPRが求められるため、事業者には都の制度・運用への十分な理解とともに、一定期間継続して実際の現場での事務処理経験を重ねることが必要である。</li> </ul>		
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記の課題に対応し、習熟した人員等による継続的な運営体制を確保するとともに、適切なコストによる運営を実現することで、総務事務センターの安定的な稼働及び機能強化・効率化を図るため、複数年度契約を導入する。</li> <li>複数年度契約は、債務負担行為の活用により、令和3年度から6年度の期間において実施する。</li> </ul>		
	対応手法	3年度見積額	2年度予算額
	債務負担行為	長期継続契約	その他
		290,970 千円	469,725 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>総務事務センターの運営を行う専門性の高い業務であり、複数年度契約により、安定的な体制等による品質向上が見込まれるため、計画は妥当である。</li> <li>実績等の評価により、質の向上が期待できることから、総合評価方式が適当である。</li> </ul>		計画の評価
		妥当	見直し
		見送り	その他
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数年度契約による安定的な履行体制の確保と品質の向上、総合評価方式によるサービスの向上が期待できる。</li> <li>加えて、複数年度契約による経費削減効果も見込まれることから、本方式の採用は妥当であるため見積額のとおり計上する。</li> </ul>		妥当
		見送り	その他
		3年度予算額	290,970 千円

## 事業評価票（複数年度契約の活用を図る事業）

3	次期税務基幹システム調達等支援委託（主税局税制部）	検討対象契約 （種目）	情報処理業務
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>税務基幹システム再構築は、令和8年度の稼働に向け要件定義等の事務を進めている。</li> <li>令和3年度の調達に向けた仕様書案の作成等、令和4年度の総合評価方式による調達手続について支援委託を実施する。</li> </ul>		
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>調達仕様書案の作成と調達手続に係る支援委託を年度ごとに別契約とした場合、年度当初に前年度の成果物を確認、理解する等の期間が必要であり、システム再構築に係る期間が伸長することで費用増大につながる。</li> <li>調達仕様書検討から調達手続までの一連の業務支援について、切れ目のない安定的な履行品質の確保が必要である。</li> </ul>		
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>債務負担を活用した複数年度契約を導入し、令和3年度の受託業者が引き続き4年度の業務を行うことで、当初の既存資料確認や局事業への理解、ノウハウの蓄積に要する期間を省くことができる。</li> <li>また、事業者が変わることによる委託業務の進行管理手法の変更等の手戻りも無くなることで、本業務のスケジュール及び履行品質を確保することができるほか、前年度成果物や既存資料確認作業を省くことが可能になり、委託費用の削減が可能となる。</li> <li>受託者の選定に当たっては、総合評価方式による入札を実施し、価格競争のみではなく、最新のデジタル技術、外部動向及び他自治体での実績等を踏まえた事業者を選定することで、本業務の履行品質を確保する。</li> </ul>		
	対応手法	3年度見積額	2年度予算額
	(債務負担行為) 長期継続契約 其他	125,651 千円	- 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>次期税務システムの調達に係る専門的な業務であり、令和3～4年度の複数年度とすることで、契約期間の短縮と円滑な事業運営が見込まれるため、計画は妥当である。</li> <li>実績等の評価により、質の向上が期待できることから、総合評価方式が適当である。</li> </ul>		計画の評価
			(妥当)
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数年度契約による安定的な履行体制の確保、業務の効率化が期待できる。</li> <li>加えて、複数年度契約による経費縮減効果も見込まれることから、本方式の採用は妥当であり、見積額のとおり計上する。</li> </ul>		(妥当)
			見送り
		3年度予算額	125,651 千円
4	環4高輪地区整備事業に係る下水道実施設計 （都市整備局市街地整備部）	検討対象契約 （種目）	設計
事業等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>環状第4号線高輪地区の整備に当たり、下水道の実施設計を実施する。</li> </ul>		
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>当初工期末が年度末となる予定であったが、年度末は多くの業務を抱える業者の負荷も高く、また入札不調リスクも高まることから、円滑な事業実施に向けた対応が必要である。</li> </ul>		
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たに債務負担行為を活用し、年度をまたぎ設計業務を進めることで、事業全体の期間を圧縮するとともに、発注時期の前倒しにより、集中期の発注を回避する。</li> <li>あわせて、委託の納期についても、案件が集中する年度末を避け、納期の平準化を図る。 （令和3年度債務負担行為 6,818千円）</li> </ul>		
	対応手法	3年度見積額	2年度予算額
	(債務負担行為) 長期継続契約 其他	2,900 千円	- 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>債務負担行為を活用することで、速やかに設計業務に着手できるため、効率的な事業スケジュールを立てることで、事業効果の早期発現に寄与するものである。</li> <li>また、年度末に集中している履行期限の平準化が図られる。</li> </ul>		計画の評価
			(妥当)
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>債務負担行為の活用により、設計業務の円滑化が図られ、効率的な事業の実施が可能となることから、本方式の採用は妥当であり、見積額のとおり計上する。 《債務負担行為》○限度額：6,818千円 ○期 間：令和4年度まで</li> </ul>		(妥当)
			見送り
		3年度予算額	2,900 千円

## 事業評価票（複数年度契約の活用を図る事業）

5	（原町・洗足地区）電線共同溝詳細設計及び道路詳細修正設計 （都市整備局市街地整備部）	検討対象契約 （種目）	設計			
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助第46号線（原町・洗足地区）の整備に当たり、電線共同溝及び道路の設計を実施する。</li> </ul>					
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>本地区は道路の線形や埋設物の断面調整等について、交通管理者及び将来道路管理者と協議を進めているところである。</li> <li>令和3年度は道路詳細設計を踏まえた電線共同溝詳細設計に取り掛かる予定である。</li> </ul>					
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たに債務負担行為（ゼロ都債）を活用し、端境期（4月から6月）をまたぎ設計業務を進めることで、事業全体の期間を圧縮するとともに、発注時期の前倒しにより、集中期の発注を回避する。</li> <li>あわせて、委託の納期についても、案件が集中する年度末を避け、納期の平準化を図る。（令和3年度債務負担行為 15,500千円）</li> </ul>					
	対応手法		3年度見積額	2年度予算額		
	<del>債務負担行為</del>	長期継続契約	その他	- 千円	- 千円	
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゼロ都債を活用することで、速やかに設計業務に着手できるため、効率的な事業スケジュールを立てることで、事業効果の早期発現に寄与するものである。</li> <li>また、年度末に集中している履行期限の平準化が図られる。</li> </ul>		計画の評価			
			妥当	見直し		
			見送り	その他		
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>債務負担行為の活用により、設計業務の円滑化に加え、不調に伴う経費増嵩の抑止も期待されるため、本方式の採用は妥当であり、見積額のとおり計上する。</li> <li>《債務負担行為》○限度額：15,500千円 ○期 間：令和4年度まで</li> </ul>		妥当	見直し		
			見送り	その他		
			3年度予算額		- 千円	
6	新宿駅西口駅前広場道路切替工事（都市整備局市街地整備部）	検討対象契約 （種目）	工事			
事業等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>新宿駅直近地区土地区画整理事業において、西口駅前広場における道路切替工事を実施する。</li> </ul>					
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>本工事は、西口広場歩道部分の一部を仮換地により地権者へ明け渡すための道路切替であるが、地権者が現地で建築工事を開始する令和4年度中頃までに完了する必要がある。</li> </ul>					
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たに債務負担行為を活用し、工事に先立ち実施している設計内容が整い次第、速やかに工事に着手することで、事業全体の期間を圧縮するとともに、必要工期を確保する。</li> <li>あわせて、施工時期が平準化され、入札不調リスクの低減を図ることができる。（令和3年度債務負担行為 64,838千円）</li> </ul>					
	対応手法		3年度見積額	2年度予算額		
	<del>債務負担行為</del>	長期継続契約	その他	43,226 千円	- 千円	
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>債務負担行為を活用することで、施工時期が平準化され、競争性の確保や不調対策等の効果も期待でき、計画的かつ着実な事業の推進に資するものである。</li> <li>また、施工時期の平準化により、事業者の繁忙期が解消され、労働環境の改善、ひいては中長期的な担い手確保にも寄与するものである。</li> </ul>		計画の評価			
			妥当	見直し		
			見送り	その他		
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>債務負担行為の活用により、工事施工時期の平準化が図られ、効率的な施工が可能となることから、本方式の採用は妥当であり、見積額のとおり計上する。</li> <li>《債務負担行為》○限度額：64,838千円 ○期 間：令和4年度まで</li> </ul>		妥当	見直し		
			見送り	その他		
			3年度予算額		43,226 千円	

## 事業評価票（複数年度契約の活用を図る事業）

7	埋立処分場内排水処理施設等の運転業務委託 （環境局資源循環推進部）	検討対象契約 （種目）	浄水場・処理場 機械運転管理										
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋立処分場から発生する汚水を処理する排水処理施設等の運転管理委託を実施する。</li> </ul>												
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>本業務は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律等を遵守し、埋立処分場から発生する汚水を処理する排水処理施設等（排水処理場や調整池、ポンプ井等の関連施設）を運転管理している。</li> <li>これらの施設を安定的に機能させなければ、埋立処分場としての維持管理基準を満たせず、廃棄物の受入れに支障が生じ、都内における廃棄物処理に多大な混乱を招くおそれがあることから、安定的な履行体制を確保する必要がある。</li> </ul>												
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>排水処理施設等は、都民の生活環境を守る埋立処分場の汚水を処理する重要な施設であり、また、法令で規定する埋立処分場の運営上必要不可欠な施設である。</li> <li>長期継続契約を活用し、総合評価方式による複数年度契約を導入することにより、排水処理施設等の運転管理について安定的な履行体制を確保し、受託者の技術力の蓄積による質の向上を図りつつ、施設機能の安定・確実な維持管理を継続的に行っていく。</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: center;">対応手法</th> <th style="text-align: center;">3年度見積額</th> <th style="text-align: center;">2年度予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">債務負担行為</td> <td style="text-align: center;">長期継続契約</td> <td style="text-align: center;">その他</td> <td style="text-align: center;">548,195 千円</td> <td style="text-align: center;">532,721 千円</td> </tr> </tbody> </table>			対応手法			3年度見積額	2年度予算額	債務負担行為	長期継続契約	その他	548,195 千円	532,721 千円
対応手法			3年度見積額	2年度予算額									
債務負担行為	長期継続契約	その他	548,195 千円	532,721 千円									
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>都民の生活環境を守る廃棄物処分場の汚水を処理する重要施設の運転管理であり、複数年度契約により、安定的な体制等による品質向上が見込まれるため、計画は妥当である。また、実績等の評価により、質の向上が期待できることから、総合評価方式が適当である。</li> <li>業務量は定量・定型であり、長期継続契約を適用できる。</li> </ul>	計画の評価											
		妥当	見直し										
		見送り	その他										
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数年度契約による安定的な履行体制の確保と品質の向上、総合評価方式による質の向上が期待できる。</li> <li>加えて、複数年度契約による経費縮減効果も見込まれることから、本方式の採用は妥当であり、見積額のとおり計上する。</li> </ul>	妥当	見直し										
		見送り	その他										
		3年度予算額	548,195 千円										

  

8	東京都戦没者霊苑の老朽化対策工事（福祉保健局生活福祉部）	検討対象契約 （種目）	工事										
事業等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>霊苑が管理・展示している寄託遺品等の劣化を防止するための遺品展示室等改修工事の実施に先立ち、早急な対応が必要な施設の修繕工事を行う。</li> </ul>												
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>寄託遺品等の劣化を防止するため、迅速に老朽化対策工事及び遺品展示室等改修工事を行う必要があるが、老朽化対策工事及び遺品展示室等改修工事を同時に行うことはできないため、迅速な事業実施に向けた対応が必要となる。</li> </ul>												
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>老朽化対策工事について債務負担行為を活用し、設計、積算及び工事を続けて行うことで迅速な事業実施が可能となり、早期に寄託遺品等の劣化対策を行うことができる。</li> <li>東京都戦没者霊苑の運営に支障が出ないような十分な工期を確保することができる。</li> <li>あわせて、施工時期が平準化され、入札不調リスクの低減を図ることができる。 （令和3年度債務負担行為 40,458千円）</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: center;">対応手法</th> <th style="text-align: center;">3年度見積額</th> <th style="text-align: center;">2年度予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">債務負担行為</td> <td style="text-align: center;">長期継続契約</td> <td style="text-align: center;">その他</td> <td style="text-align: center;">49,105 千円</td> <td style="text-align: center;">- 千円</td> </tr> </tbody> </table>			対応手法			3年度見積額	2年度予算額	債務負担行為	長期継続契約	その他	49,105 千円	- 千円
対応手法			3年度見積額	2年度予算額									
債務負担行為	長期継続契約	その他	49,105 千円	- 千円									
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>債務負担行為を活用することで、施工時期が平準化され、競争性の確保や不調対策等の効果も期待でき、計画的かつ着実な事業の推進に資するものである。</li> <li>また、施工時期の平準化により、事業者の繁忙期が解消され、労働環境の改善、ひいては中長期的な担い手確保にも寄与するものである。</li> </ul>	計画の評価											
		妥当	見直し										
		見送り	その他										
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>債務負担行為の活用により、工事施工時期の平準化が図られ、効率的な施工が可能となることから、本方式の採用は妥当であり、見積額のとおり計上する。 《債務負担行為》○限度額：40,458千円 ○期間：令和4年度まで</li> </ul>	妥当	見直し										
		見送り	その他										
		3年度予算額	49,105 千円										

## 事業評価票（複数年度契約の活用を図る事業）

9	東京都立病院調理等業務委託（病院経営本部東京都立広尾病院等）	検討対象契約 （種目）	給食関係業務	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>都立広尾病院及び都立神経病院において、患者に提供する食事の調理業務等を委託している。</li> </ul>			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>本業務は、24時間運営する医療現場にて実施され、患者一人ひとりの病態に応じて適切な衛生管理に基づいた治療食を毎日定時に提供するものであり、確実に業務を履行することが必要であるため、平成25年度より総合評価方式にて受託者を決定している。</li> </ul>			
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>高い履行能力を有した事業者の確保のため、引き続き総合評価方式による入札を実施する。</li> <li>病院における良好な医療提供環境を確保するため、長期継続契約を活用し、当該業務委託に係る安定的な人員確保や事業者の業務ノウハウの蓄積を図っていく。</li> </ul>			
	対応手法		3年度見積額	2年度予算額
	債務負担行為	Ⓔ長期継続契約	その他	267,171 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>患者一人一人の病状等に合わせた安心・安全でおいしい給食を3食調理する専門性の高い業務であり、複数年度契約により、安定的な体制等による品質向上が見込まれるため、計画は妥当である。また、実績等の評価により、質の向上が期待できることから、総合評価方式が適当である。</li> <li>業務量は定量・定型であり、長期継続契約を適用できる。</li> </ul>		計画の評価	
			Ⓔ妥当	見直し
			見送り	その他
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>長期継続契約の活用により、効果的で効率的な業務運営が期待できる。</li> <li>また、総合評価方式により、医療提供環境の一層の向上が見込まれることから、見積額のとおり計上する。</li> </ul>		Ⓔ妥当	見直し
			見送り	その他
			3年度予算額	267,171 千円
10	東京都立広尾病院病棟作業等業務委託（病院経営本部東京都立広尾病院）	検討対象契約 （種目）	医事業務	
事業等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>都立広尾病院において、看護師の補助業務、病棟病室内の環境整備、医療器具の滅菌業務等を委託している。</li> </ul>			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>本業務における病棟作業等は、患者サービスを中心とした医療の効率的かつ円滑な運営を図るために実施している。</li> <li>そのため、受託者には病棟における業務や院内で使用する医療器具の滅菌等への知識・習熟度のほか人員の安定的な確保が不可欠である。</li> </ul>			
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>高い履行能力を有した事業者の確保のため、総合評価方式による入札を実施する。</li> <li>病院における良好な医療提供環境を確保するため、長期継続契約を活用し、当該業務委託に係る安定的な人員確保や事業者の業務ノウハウの蓄積を図っていく。</li> </ul>			
	対応手法		3年度見積額	2年度予算額
	債務負担行為	Ⓔ長期継続契約	その他	164,716 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>病棟作業は、都民の命を守る病院運営に不可欠な専門性の高い業務であり、複数年度契約により、安定的な体制等による品質向上が見込まれるため、計画は妥当である。また、実績等の評価により、質の向上が期待できることから、総合評価方式が適当である。</li> <li>業務量は定量・定型であり、長期継続契約を適用できる。</li> </ul>		計画の評価	
			Ⓔ妥当	見直し
			見送り	その他
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>長期継続契約の活用により、効果的で効率的な業務運営が期待できる。</li> <li>また、総合評価方式により、医療提供環境の一層の向上が見込まれることから、見積額のとおり計上する。</li> </ul>		Ⓔ妥当	見直し
			見送り	その他
			3年度予算額	164,716 千円

## 事業評価票（複数年度契約の活用を図る事業）

11	東京都立神経病院中央滅菌材料室等作業業務委託 (病院経営本部東京都立神経病院)	検討対象契約 (種目)	医事業務		
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>都立神経病院において、医療器具の滅菌業務、手術室内の環境整備等を委託している。</li> </ul>				
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>本業務における中央滅菌材料室等作業は、患者サービスを中心とした医療の効率的かつ円滑な運営を図るために実施している。</li> <li>そのため、受託者には院内で使用する医療器具の滅菌や手術室等における業務への知識・習熟度のほか、人員の安定的な確保が不可欠である。</li> </ul>				
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>高い履行能力を有した事業者の確保のため、総合評価方式による入札を実施する。</li> <li>病院における良好な医療提供環境を確保するため、長期継続契約を活用し、当該業務委託に係る安定的な人員確保や事業者の業務ノウハウの蓄積を図っていく。</li> </ul>				
	対応手法		3年度見積額	2年度予算額	
	債務負担行為	(長期継続契約)	その他	36,775 千円	35,743 千円
計画評価 (契約制度関係)	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央滅菌材料室等作業は、都民の命を守る病院運営に不可欠な専門性の高い業務であり、複数年度契約により、安定的な体制等による品質向上が見込まれるため、計画は妥当である。また、実績等の評価により、質の向上が期待できることから、総合評価方式が適当である。</li> <li>業務量は定量・定型であり、長期継続契約を適用できる。</li> </ul>		計画の評価		
			(妥当)	見直し	見送り
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>長期継続契約の活用により、効果的で効率的な業務運営が期待できる。</li> <li>また、総合評価方式により、医療提供環境の一層の向上が見込まれることから、見積額のとおり計上する。</li> </ul>		(妥当)	見直し	
			見送り	その他	
			3年度予算額	36,775 千円	
12	荏原病院感染症病棟空調設備改修工事 (東京都保健医療公社荏原病院)	検討対象契約 (種目)	工事		
事業等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健医療公社荏原病院において、新型コロナウイルス患者の更なる受入れの増加に対応できるように、受入れ体制の強化のため、病棟全体の陰圧化工事を実施する。</li> </ul>				
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>通常、工事契約は年度前半は設計、積算及び入札契約手続を行うため、4月から6月期は工事が少なくなる一方で、工期が年度末に集中し、起工しても入札不調が多くなる。</li> <li>また、本工事は、24時間運営する医療現場にて実施され、感染症病棟の空床を利用して順次工事を進めるが、病床利用率の高い年度末に工事が集中すると病棟運営に支障をきたす可能性があることから、円滑な事業実施に向けた対応が必要である。</li> </ul>				
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>債務負担行為を活用し、4月から6月を工期に含めることで、工事の工程において病棟の状況を的確に反映させて順次空調設備の改修を進めることができ、円滑な病棟運営に資する。</li> <li>あわせて、施工時期の平準化により入札不調の対策となり、効率的な施工を実現する。 (令和3年度債務負担行為 319,800千円)</li> </ul>				
	対応手法		3年度見積額	2年度予算額	
	(債務負担行為)	長期継続契約	その他	210,631 千円	33,000 千円
計画評価 (契約制度関係)	<ul style="list-style-type: none"> <li>債務負担行為を活用することで、施工時期が平準化され、競争性の確保や不調対策等の効果も期待でき、計画的かつ着実な事業の推進に資するものである。</li> <li>また、施工時期の平準化により、事業者の繁忙期が解消され、労働環境の改善、ひいては中長期的な担い手確保にも寄与するものである。</li> </ul>		計画の評価		
			(妥当)	見直し	見送り
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>債務負担行為の活用により、工事施工時期の平準化及び円滑な工事の実施が可能となり、妥当であると認められることから、見積額のとおり計上する。                      ≪債務負担行為≫○限度額：319,800千円                      ○期間：令和4年度まで</li> </ul>		(妥当)	見直し	
			見送り	その他	
			3年度予算額	210,631 千円	

## 事業評価票（複数年度契約の活用を図る事業）

13	高校生起業家養成プログラム運営業務委託（産業労働局商工部）	検討対象契約 （種目）	企画立案支援	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>起業家の裾野をこれまで以上に広げていくために、高校生を対象とした起業を視野に入れたプログラムを提供する。</li> </ul>			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>起業を志向する高校生の掘り起こしから、専門家による実践的な講義、法人登記に向けた支援まで実施するため、専門的な知識を持つ受託者による安定的な履行体制の確保が必要である。</li> </ul>			
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>債務負担を活用した複数年度契約の導入により、初年度に策定したプログラムを当初の意図・役割分担のとおり実施するなど支援の連続性を確保することが可能となり、安定した履行体制の確保とそれに伴う支援効果の向上が見込まれる。</li> <li>また、総合評価方式による入札を実施することで、業務履行に係る質の向上を図る。</li> </ul>			
	対応手法		3年度見積額	2年度予算額
	<del>（債務負担行為）</del>	長期継続契約	その他	92,232 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>起業家教育のプログラム提供や普及啓発等を行う専門性の高い業務であり、複数年度契約により、安定的な体制等による品質向上が見込まれるため、計画は妥当である。</li> <li>実績等の評価により、質の向上が期待できることから、総合評価方式が適当である。</li> </ul>		計画の評価	
			○妥当	見直し
			見送り	その他
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数年度契約の活用により、効果的かつ効率的な事業運営、経費の削減を図ることができる。</li> <li>加えて、総合評価方式により、仕様書・評価項目の見直しを行うことで、競争性を確保しつつ、品質確保・向上が図られることから、見積額のとおり計上する。</li> </ul>		○妥当	見直し
			見送り	その他
			3年度予算額	92,232 千円
14	中高一貫教育校給食の実施（教育庁都立学校教育部）	検討対象契約 （種目）	給食関係業務	
事業等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>中高一貫教育校について栄養バランスの取れた学校給食を提供する。</li> </ul>			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>都立中高一貫教育校では全校で給食を提供しており、給食室を整備している7校では自校調理を行うための給食調理業務委託を、総合評価方式の複数年度で契約している。</li> <li>契約事務が年度末の準備契約に集中しており、契約不調により、年度当初から給食を提供できないリスクを抱えているほか、超過勤務の増大等の弊害が生じている。</li> </ul>			
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゼロ都債の活用により、年度末に集中する契約を分散することが可能となり、入札不調リスク及び職員負担の軽減が可能となる。</li> <li>また、落札者が調理人員の確保に十分な時間を持つことができ、あわせて、安全管理基準等の教育準備にも時間をかけることができるため、給食開始当初から安定した給食提供が可能となる。</li> </ul>			
	対応手法		3年度見積額	2年度予算額
	<del>（債務負担行為）</del>	長期継続契約	その他	323,952 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童・生徒の発達状況等を考慮したおいしく安全な給食を提供する必要があり、複数年度契約により、安定的な体制等による品質向上が見込まれるため、計画は妥当である。</li> <li>今年度はゼロ都債を活用することで、契約手続及び受託者の履行準備期間を十分に確保でき、一層の質の向上が期待できることから、総合評価方式が適当である。</li> </ul>		計画の評価	
			○妥当	見直し
			見送り	その他
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゼロ都債の活用により、契約不調リスクの低減や事業の円滑な執行が期待できることから、見積額のとおり計上する。</li> </ul>		○妥当	見直し
			見送り	その他
			3年度予算額	323,952 千円

## 事業評価票（複数年度契約の活用を図る事業）

15	定期考査採点・分析システム業務委託（教育庁指導部）	検討対象契約 （種目）	情報処理業務	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOKYOスマート・スクール・プロジェクトにおいて、データに基づいた授業改善及び個に応じた指導の充実、採点時間の短縮による業務縮減を実現するため、令和元年度からモデル校で先行導入された定期考査採点・分析システムを全校展開する。</li> </ul>			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業改善や指導の充実のためには、先行導入モデル校で実施しているデータ活用研究の成果を生かすことが重要であり、研究成果を反映できるソフトウェアを導入する必要がある。</li> <li>・採点時間短縮のためには、教職員がシステムに習熟する必要がある、習熟にはある程度の期間がかかる。そのため、長期にわたり同一システムを導入することで、システムの習熟による業務縮減効果の確保・向上を図る必要がある。</li> </ul>			
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先行モデル校での成果を普及するため、システムを都立高校へ全校展開する。</li> <li>・モデル校でのデータ活用研究の成果が最大限生かされるシステムを導入するため、総合評価方式を採用する。</li> <li>・教職員のシステム習熟による業務短縮効果を確保・向上するため、システム導入に当たっては長期継続契約を活用する。</li> </ul>			
	対応手法		3年度見積額	2年度予算額
	債務負担行為	(長期継続契約)	その他	171,377 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・採点・分析システムの全校導入等専門性の高い業務であり、複数年度契約により、安定的な体制等による品質向上が見込まれるため、計画は妥当である。また、実績等の評価により、質の向上が期待できることから、総合評価方式が適当である。</li> <li>・業務量は定量・定型であり、長期継続契約を適用できる。</li> </ul>		計画の評価	
			(妥当)	見直し
			見送り	その他
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数年度契約による安定的な業務の履行と、総合評価方式による業務品質の確保・向上が期待できることから、本方式の採用は妥当であるため、見積額のとおり計上する。</li> </ul>		(妥当)	見直し
			見送り	その他
			3年度予算額	171,377 千円
16	特別支援学校の給食調理業務委託（教育庁都立学校教育部）	検討対象契約 （種目）	給食関係業務	
事業等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚・聴覚・知的障害特別支援学校は平成8年度から、肢体不自由特別支援学校は平成15年度から学校給食調理業務の民間委託を実施している。</li> </ul>			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都立特別支援学校で提供する給食には、児童・生徒一人ひとりの障害の状況や機能の発達状況等に配慮したきめ細かな調理が求められている。</li> <li>・児童・生徒やその保護者のニーズに応えるため、より一層安全で安定的な給食の調理・提供をしていく必要がある。</li> </ul>			
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約不調等により給食調理業務委託が継続できないような事態を避けるため、特別支援学校の再編整備に伴う学校数増等を考慮して所要額を見積もり、着実に給食を提供していく。</li> <li>・令和2年度に引き続き、より一層の履行の質の向上のために総合評価方式を採用し、債務負担を含む複数年度契約（原則3年）で実施する。</li> </ul>			
	対応手法		3年度見積額	2年度予算額
	(債務負担行為)	長期継続契約	その他	2,047,214 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童・生徒の発達状況等を考慮したおいしく安全な給食を提供する必要がある、複数年度契約により、安定的な体制等による品質向上が見込まれるため、計画は妥当である。</li> <li>・入札参加者の実績や運営体制等を評価して契約することにより、導入済みの他学校と同じく質の向上が期待できることから、総合評価方式が適当である。</li> </ul>		計画の評価	
			(妥当)	見直し
			見送り	その他
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数年度契約による安定的な業務の履行と、総合評価方式による業務品質の確保・向上が期待できる。</li> <li>・加えて、今後複数年度契約による経費縮減効果も見込まれることから、本方式の採用は妥当であるため、見積額のとおり計上する。</li> </ul>		(妥当)	見直し
			見送り	その他
			3年度予算額	2,047,214 千円

## 事業評価票（複数年度契約の活用を図る事業）

17	高等学校における特別な指導・支援の実施（教育庁都立学校教育部）	検討対象契約 （種目）	事務支援	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>都立高校に在籍し、発達障害等のある生徒が、学校外（都内2か所）かつ教育課程外でソーシャルスキルの学習等の特別な指導・支援を受けられる仕組みを設ける。</li> </ul>			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>本事業は、発達障害等のある都立高校生に対して、在籍校・在籍学級における適応の向上、学習面・日常生活面及び友人関係等における困難の改善・克服等に係る指導・支援を行う事業であるが、現状単年度契約であるため、継続的かつ一貫した指導・支援ができないリスクを抱えている。</li> </ul>			
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度から、どの都立高校等に進学しても、発達障害等のある生徒が特別な指導を受けられる環境を整備する方針を打ち出しており、学校外の取組である本事業（学校内での取組は別事業）は、受講生の満足度が高く着実に実績が伸びていることを考慮して、必要な規模及び所要額を見積もり、上記方針に則って対応していく。</li> <li>平成28年度から令和元年度までの企画提案方式による事業者からの事業内容の補完及び2年度の総合評価方式の導入実績を踏まえ、3年度からは、より一層の履行の質の向上を図るため、総合評価方式による債務負担を含む複数年度契約（3年間）で実施する。</li> </ul>			
	対応手法		3年度見積額	2年度予算額
	(債務負担行為)	長期継続契約	その他	104,095 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>発達障害等の生徒に対し、ソーシャルスキルの指導など、障害の状況に応じた指導・支援を行う専門性の高い業務であり、複数年度契約により、安定的な体制等による品質向上が見込まれるため、計画は妥当である。</li> <li>実績等の評価により、質の向上が期待できることから、総合評価方式が適当である。</li> </ul>		計画の評価	
			(妥当)	見直し
			見送り	その他
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数年度契約による安定的な業務の履行と、総合評価方式による業務品質の確保・向上が期待できることから、本方式の採用は妥当であるため、見積額のとおり計上する。</li> </ul>		(妥当)	見直し
			見送り	その他
			3年度予算額	104,095 千円
18	運転免許証更新等業務委託（警視庁交通部）	検討対象契約 （種目）	警備・受付等	
事業等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>運転免許試験場、運転免許更新センター及び指定警察署における更新業務のうち、免許証写真撮影業務、交付事務、更新時講習業務、IC免許証読取装置兼バーコード印刷装置操作説明業務、教本用封筒の印刷・調達及び運転免許関係手数料の徴収事務等を実施している。</li> </ul>			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>本業務は、東京都公安委員会が行う運転免許業務事業の中心として重要な位置付けにあり、公務と密接に関係する業務であることから、安定的な履行体制の確保により、適正かつ確実な業務遂行及び都民サービスの向上を図る必要がある。</li> </ul>			
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>本業務は、運転免許更新という交通の安全を守るために必要不可欠な専門的な業務であることに加え、都民の権利義務に直接関わる業務である。効率的な業務運営を可能にするため、債務負担を活用した複数年度契約を導入することで業務の安定的な履行体制の確保やノウハウの蓄積による品質の向上が見込まれる。</li> <li>入札参加者の実績や運営体制等を評価し、より専門的・効果的な質の高い履行が期待できる総合評価方式を平成24年度から導入している。</li> </ul>			
	対応手法		3年度見積額	2年度予算額
	(債務負担行為)	長期継続契約	その他	1,310,681 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>運転免許更新という交通の安全を守るために必要不可欠な専門的な業務であり、複数年度契約により、安定的な体制等による品質向上が見込まれるため、計画は妥当である。</li> <li>実績等の評価により、質の向上が期待できることから、総合評価方式が適当である。</li> </ul>		計画の評価	
			(妥当)	見直し
			見送り	その他
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>免許管理業務の迅速かつ適正な処理を図るために、複数年度契約を導入することで、安定的な履行体制や品質が確保されるだけでなく、経費縮減効果も見込まれることから、本手法の採用は妥当であり、見積額のとおり計上する。</li> </ul>		(妥当)	見直し
			見送り	その他
			3年度予算額	1,310,681 千円

## 事業評価票（複数年度契約の活用を図る事業）

19	豊洲市場業務施設清掃委託（中央卸売市場豊洲市場）	検討対象契約 （種目）	道路・公園等管理・ 建物清掃	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊洲市場の卸売場、仲卸売場等の建物清掃を実施している。</li> </ul>			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊洲市場は平成30年10月に開場した施設であり、都民の食生活の安定に寄与している。</li> <li>本施設の清掃は、これまで単年度契約により委託しているが、市場の衛生環境を保持するため、より高い水準の清掃を担保していく必要がある。</li> </ul>			
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>効率的で質の高い清掃業務の履行を確保するため、長期継続契約を活用し、安定的な清掃業務を確保し、衛生環境の向上とともに、経費の削減を図っていく。</li> <li>また、総合評価方式による入札を実施し、清掃業務に係る更なる質の向上を図っていく。</li> </ul>			
	対応手法		3年度見積額	2年度予算額
	債務負担行為	◯長期継続契約	その他	194,317 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>多数の市場関係者が利用する重要施設の建物管理であり、複数年度契約により、安定的な体制等による品質向上が見込まれるため、計画は妥当である。また、実績等の評価により、質の向上が期待できるため、総合評価方式が妥当である。</li> <li>業務量は定量・定型であり、長期継続契約を適用できる。</li> </ul>		計画の評価	
			◯妥当	見直し
			見送り	その他
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数年度契約による安定的な履行体制の確保と品質の向上、総合評価方式によるサービスの向上が期待できる。</li> <li>加えて、複数年度契約による経費縮減効果も見込まれることから、本方式の採用は妥当であるため見積額のとおり計上する。</li> </ul>		◯妥当	見直し
			見送り	その他
			3年度予算額	194,317 千円
20	大田市場建物清掃委託（中央卸売市場大田市場）	検討対象契約 （種目）	建物清掃	
事業等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>大田市場の東京都事務室及び共用スペースの建物清掃を実施している。</li> </ul>			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>大田市場は首都圏の生鮮食料品及び花き流通の中核として重要な機能を有しており、昼夜を問わず多くの人が入り出りする施設である。</li> <li>令和元年度に総合評価方式へ変更した結果、履行体制が改善されており、今後は作業員の技術の継承や安定的なサービス提供のため、より高い水準の履行体制を担保していく必要がある。</li> </ul>			
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>効率的で質の高い清掃業務の履行を確保するため、長期継続契約を活用し、清掃委託に係る安定的なサービス提供と経費の削減を図っていく。</li> <li>また、総合評価方式による入札を実施し、業務履行に係る更なる質の向上を図っていく。</li> </ul>			
	対応手法		3年度見積額	2年度予算額
	債務負担行為	◯長期継続契約	その他	47,481 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>多数の市場関係者が利用する重要施設の建物管理であり、複数年度契約により、安定的な体制等による品質向上が見込まれるため、計画は妥当である。また、実績等の評価により、質の向上が期待できるため、総合評価方式が妥当である。</li> <li>業務量は定量・定型であり、長期継続契約を適用できる。</li> </ul>		計画の評価	
			◯妥当	見直し
			見送り	その他
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数年度契約による安定的な履行体制の確保と品質の向上、総合評価方式によるサービスの向上が期待できる。</li> <li>加えて、複数年度契約による経費縮減効果も見込まれることから、本方式の採用は妥当であるため見積額のとおり計上する。</li> </ul>		◯妥当	見直し
			見送り	その他
			3年度予算額	47,481 千円

